

「地球人のあいさつ」連句（二）

A × AB

A26

こんにちは 地球のみんなで 手をつなごう

のそのそかめさん 〇

力を合わせ ふぎとばすコロナ

ヒロフマムシ SCP1251DX 〇2

〇 コロナが収束したら、外で遊んだり、仕事をたくさんした

り、いろいろなことをして過ごしたい。

〇2 力を合わせてコロナをぶっとばそう！

B × AB

B16

コロナにね 負けるわけない わたしたち

くー 〇1

みんな全力 あきらめない

コロフマムシ SCP1251DX 〇2

〇1 今はこんな状況で大変ですが力を合わせれば絶対乗り越

えられると願いながら作りました。

〇2 あきらめないで、がんばりましょう。

E × AB

E10

乗り切れば 綺麗な桜が 待っている

柴色 〇

がまんの先は 輝く希望

ネコ 〇2

〇1 今年は桜を見るのは難しかったが、来年は必ずいい桜が待
っているの、今はがんばろうという思いをこめている。

〇2 コロナで大変ですが、いつかみんなでウイルスも乗り切れ
るはず。その時まで一緒にがんばりましょう！！

星友のみなさんへ

全応募作品を収録したメモリーカードを、予定を早め、今年の十二月ごろに星（国際宇宙ステーション）にロケットで届けることを計画しています！星友をつなぐ星がいよいよ夜空に輝きます。みんなで空を見上げましょう！貴方は一人じゃない。

学校AB メルボルン日本人学校（オーストラリア、中一、高田 顕子 先生）の星友から、あいさつ（連句とエール）を応募いただきました。遥かオーストラリアからあいさつが届くのはこれが初めてです。ステキな作品ありがとうございます！みなさんの言葉が太平洋を越えて遠く離れたオーストラリアの星友に届き、元氣・勇氣・希望・考えの素になる。そして、オーストラリアの星友からも元氣・勇氣・希望・考えの素が言葉で返される。みんなで励まし合い、高め合い、絆を育んでいく地球人はステキですね。星友のみんなで想いを共有するために、この連句集を編み、お届けします。これを元氣・勇氣・希望・考えの素にして、前を向き進んでいきましょう。ひきつづきおからだを大切に。

令和二年 七月 九日 山中 勉

【追伸】（十月十三日）

学校ABさんはこのち再度休業となったとのこと。早期の再開をみんなで祈念しましょう。これからも応援しましょう。

連句は、学校A 江東区立元加賀小学校（東京都、小六、毛利 佳央 先生）、学校B 福岡雙葉小学校（福岡県、小六、渡邊 明彦 教頭先生ほか）、学校E 江東区立深川第五中学校（東京都、中三、大森 美佳 先生）、学校G ヨハネスブルグ日本人学校（南アフリカ、中一、清水 崇雄 先生）の星友のみなさんからの応募作品（上の句）に下の句をつけたものです。学校Gさんも休業が続いているそうです。休業中の学校が早期に再会することをみんなで祈念しましょう。これからもみんなで応援しましょう。

G × AB

G10

コロコロナコロがないでたちやませ

たんえい 01

コロコロコロナ 草はえた ㊄

サンディエゴフランスコウマ 02

01 コロナ対策。

02 コロナウイルスの「コロ」がたくさんあって草がはえまし
た ㊄

地球に広がる星友の輪

このプロジェクトへ参加している星友(学校)は、九か国、
五十校を超えます。応募いただいた句の数は五千首(万葉
集なみ)におよび、エールは三十万文字(源氏物語のおよ
そ三分の一)にもなります。この連句集は、あとに続く
星友への手引きにもなることでしょう。(十月一日)